

第 38 回特定非営利活動法人東北内分泌研究会  
第 50 回日本内分泌学会東北地方会  
プログラム

会長 中村 はな  
東北医科薬科大学医学部 糖尿病代謝・内分泌内科教室  
森 建文  
東北医科薬科大学医学部 腎臓・高血圧内科教室

日 時：令和 8 年 5 月 9 日（土）

会 場：東北医科薬科大学福室キャンパス内 プラタナスホール  
（宮城県仙台市宮城野区福室 1-15-1）

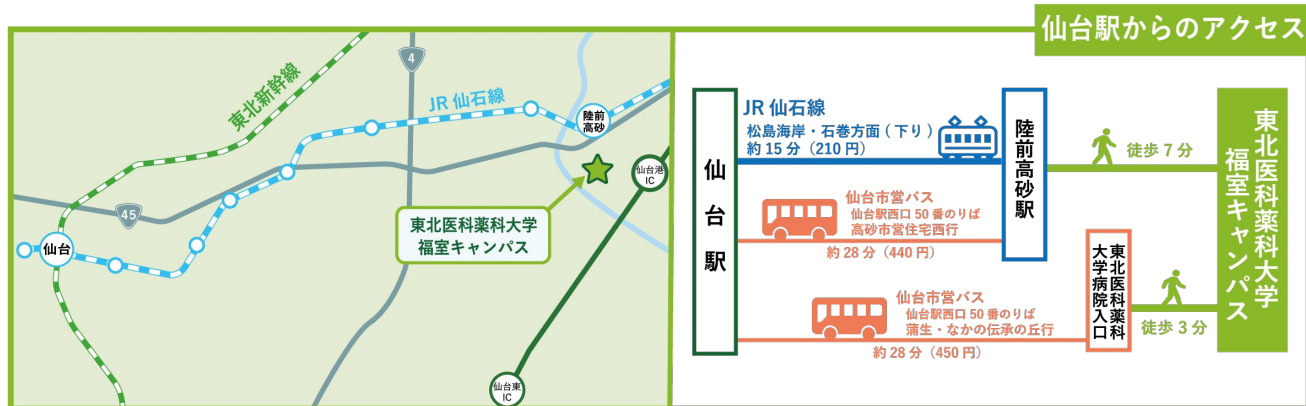
事 務 局



〒983-8536 宮城県仙台市宮城野区福室 1-15-1  
東北医科薬科大学医学部 腎臓・高血圧内科教室  
電話 022-290-8850 FAX 022-290-8860  
E-mail [tpmu.endo@gmail.com](mailto:tpmu.endo@gmail.com)

## 会場のご案内

■ 東北医科薬科大学福室キャンパス内 プラタナスホール  
 (〒983-8536 仙台市宮城野区福室 1-15-1 TEL : 022-290-8850 (代) )



- ① 「しまむら」の手前で右折  
 ※ 医学部と大学病院の入口は別です。  
 東北医科薬科大学病院入口方面へは進まないよう  
 ご注意ください。
- ② 道なりにまっすぐ  
 進む (約 150m)

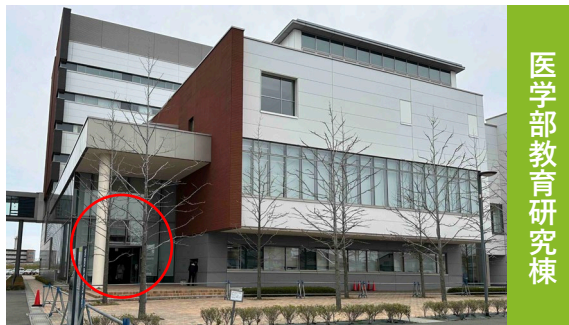


- ③ 案内板が見えたら左折
- ④ 医学部教育研究棟外観

### < J R 仙石線 時刻表 >

仙台駅発(下り) 松島海岸・石巻方面		陸前高砂駅発(上り) 仙台・あおば通方面	
10時	10 20 30 40 50	15時	05 16 33 53
11時	00 10 20 30 40 50	16時	12 27 35 47 57
12時	00 10 20 30 45	17時	06 21 35 46 55
13時	00 10 20 30 50	18時	06 17 26 34 45 55
14時	10 20 30 49	19時	03 19 35 46

＜プラタナスホール案内図＞

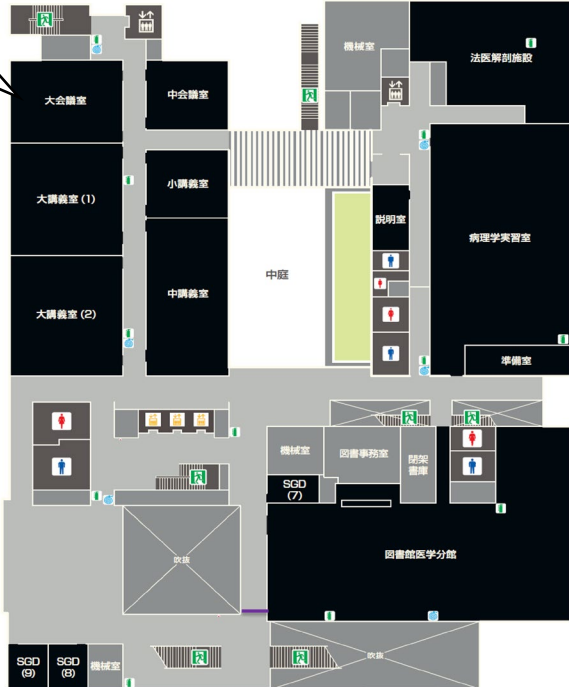


1 F

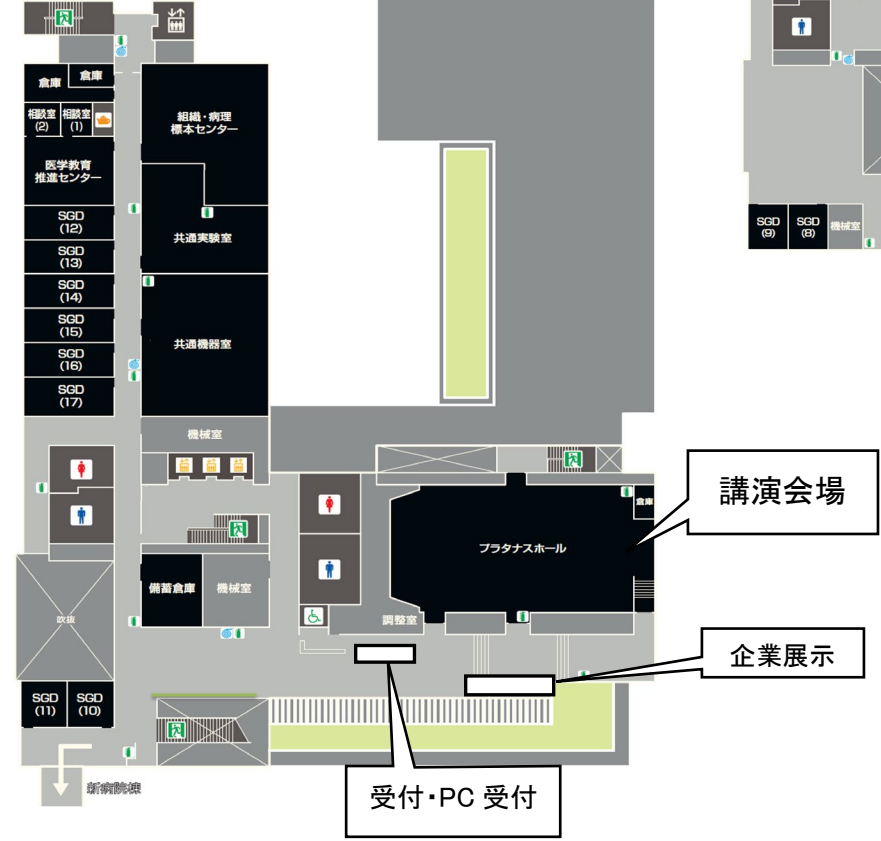


2 F

役員会会場  
(11:30-12:10)



3 F



## 学会参加者へのご案内

### <開催概要>

開催日：令和8年5月9日（土）12：20～  
 会場：東北医科薬科大学福室キャンパス内 プラタナスホール  
 （〒983-8536 仙台市宮城野区福室1-15-1 TEL：022-290-8850（代））

スケジュール			
NPO 法人東北内分泌研究会 役員会 日本内分泌学会東北支部 評議員会	11：30～12：10	大会議室	
学術講演会	共催セミナー	12：20～13：10	
NPO 法人東北内分泌研究会 総会 日本内分泌学会東北地方 総会	13：15～13：30	プラタナスホール	
学術講演会	一般演題 セッションⅠ		13：35～14：15
	女性の内分泌学会会員が企画する セミナー		14：20～14：50
	一般演題 セッションⅡ		15：00～15：40
	一般演題 セッションⅢ		15：40～16：20
	一般演題 セッションⅣ		16：20～17：00
	教育講演		17：10～17：40
	特別講演	17：50～18：50	

### <受付>

場所：プラタナスホール前（総合受付／PC受付）  
 時間：11：00～18：00

### <学会参加費>

**会員 3,000 円（不課税）、非会員 3,300 円**

◎ただし、学部学生（大学院生は除く）及び初期研修医は無料です。

※参加費は当日（現金）支払いのみです。事前支払いはございません。  
 お釣りの出ないようご協力をお願いいたします。

### <参加単位登録について>

#### ■内分泌代謝科専門医（学会認定）

東北支部学術集会へのご出席で、参加単位 5 単位が付与されます。学術集会期間中、受付にて単位登録票（2 枚複写式）を発行いたします。

※My Web への反映は、会期終了後 1 か月程度かかります。

※控えは各自大切に保管してください。

※専門医カードの QR コードは使用できません。

#### ■内分泌代謝・糖尿病内科専門医

東北支部学術集会へのご出席で、参加単位 1 単位が付与されます。My Web には反映されませんので、参加証明書は更新時まで保管くださいますようお願いいたします。

※単位登録票での単位登録はございません。

※更新申請時に参加証のコピーをご提出いただくことで、単位の加算が可能となります。

### <指定講演 聴講単位登録について>

教育講演（演者：川口奉洋先生）は、日本内分泌学会の指定講演となります。講演会場入口にて指定講演受講証をお配りします。必要事項を記入し、退場時に「登録事務用」をご提出ください。受付時間以外の入場は単位登録出来ません。また、途中退出された場合は無効となりますのでご注意ください。

【入場受付】開演 20 分前～開演 5 分後、【退場受付】終演～終演 10 分後

#### ■内分泌代謝科専門医（学会認定）

指定講演の受講で、1年度につき1単位まで取得可能です。

- ・ご自分の診療科にかかわらずどの領域の指定講演を聴講しても、単位取得可能です。
- ・受講証はお名前をご記入の上、大切に保管しておいてください。
- ・My Webへの反映は会期終了後、1か月程度かかります。

#### ■内分泌代謝・糖尿病内科専門医

指定講演の受講でそれぞれ0.5単位取得できます。更新単位として1年間に上限8単位まで取得可能です。

- ・My Webには反映されませんので、受講証は更新時まで保管くださいますようお願いいたします。

### <一般演題演者の方へ>

- 発表時間：講演 6 分、質疑応答 3 分 ※時間厳守をお願いいたします。

#### ■COI 開示のお願い

発表者の皆様は、筆頭演者自身の過去 3 年間における発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体にかかわる利益相反状態を開示していただくようお願いします。発表スライドの 2 枚目（タイトルの後）に開示スライドを入れてください。

日本内分泌学会の利益相反(COI)について。スライド例は以下のホームページをご参照ください。

内分泌学会 HP→[http://www.j-endo.jp/modules/about/index.php?content\\_id=8](http://www.j-endo.jp/modules/about/index.php?content_id=8)

#### ■会場で使用する P C 仕様

○ S : Windows11

ソフト : Microsoft Office PowerPoint2024

※PC の持ち込みはご遠慮ください。

#### ■発表データについて

- ・USB フラッシュメモリーに保存し、他の PC で動作確認のうえ、ご持参ください。
- ・発表データ受付は発表の 30 分前までに済ませ、動作を確認してください。
- ・ウィルスチェックは必ず行ってください。

※お預かりしましたデータは会期終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

### <駐車場>

キャンパス内の駐車場を手配しております。

台数に限りがありますので、車でお越しの方は事前に事務局へご連絡ください。

### <懇親会>

懇親会は開催いたしません。

## 学術講演 プログラム

### ■ 開会の辞 ■

12 : 15

東北医科薬科大学医学部 腎臓・高血圧内科

森 建文

### ■ 共催セミナー ■ (共催：アムジェン株式会社)

12 : 20～13 : 10

座長 尾崎 泰 (JR 仙台病院 内科 医長)

### 『その眼症状、見逃していませんか？甲状腺眼症の診断と治療』

中村記念病院 眼科 部長

橋本 雅人 先生

### ■ 総 会 ■

13 : 15～13 : 30

### ■ 一般演題 I ■

13 : 35～14 : 15

座長 二川原 健 (つがる総合病院 内分泌・糖尿病・代謝内科)

#### 1. 甲状腺眼症とバセドウ病を同時発症し、テプロツムマブで眼症の改善を認めた 1 例

<sup>1)</sup> 公立置賜総合病院 内科 (代謝・内分泌)、<sup>2)</sup> 公立置賜総合病院 眼科

石井 康大 (いしい こうた)<sup>1)</sup>、高村 あや美<sup>2)</sup>、小川 恭司<sup>1)</sup>、小林 卓矢<sup>1)</sup>、  
桐井 枝里子<sup>2)</sup>、高村 浩<sup>2)</sup>、江口 英行<sup>1)</sup>

#### 2. テプロツムマブ投与により眼窩減圧術を回避できたがインスリン治療が必要となった一例

<sup>1)</sup> 東北医科薬科大学若林病院 糖尿病代謝・内分泌内科、<sup>2)</sup> 東北医科薬科大学若林病院 眼科

鈴木 令子 (すずき れいこ)<sup>1)</sup>、中村 はな<sup>1)</sup>、安田 尚子<sup>2)</sup>、平井 敏<sup>1)</sup>、赤井 裕輝<sup>1)</sup>

#### 3. 4 年の経過を観察している、転移を伴わない巨大嚢胞性甲状腺乳頭癌の一例

<sup>1)</sup> つがる総合病院 内分泌・糖尿病・代謝内科、

<sup>2)</sup> 弘前大学大学院医学研究科 人体病理学・病理診断学講座

三上 すず (みかみ すず)<sup>1)</sup>、尾崎 紗恵<sup>1)</sup>、中田 英莉加<sup>1)</sup>、小杉 愛<sup>1)</sup>、寺田 明秀<sup>1)</sup>、  
近澤 真司<sup>1)</sup>、吉澤 忠司<sup>2)</sup>、二川原 健<sup>1)</sup>

#### 4. 老衰により経口摂取及びジアゾキシド内服が不能となったインスリンノーマの終末期管理:少量持続経管栄養で血糖と QOL を維持した一例

<sup>1)</sup> みやぎ県南中核病院 糖尿病・内分泌内科、<sup>2)</sup> 国見ヶ丘内科・糖尿病クリニック

<sup>3)</sup> 名取とおる内科・糖尿病クリニック

近藤 敬一 (こんどう けいいち)<sup>1)</sup>、佐藤 大樹<sup>1)</sup>、小野寺 啓<sup>2)</sup>、梶澤 貴志<sup>3)</sup>、  
山本 雄太郎<sup>1)</sup>

■ 休 憩 ■

14 : 15～14 : 20

■ JES WE CAN 企画 ■

14 : 20～14 : 50

座長 櫻井 華奈子 (国立病院機構仙台医療センター 内分泌代謝内科)

## 『動物体内環境を利用した内分泌臓器作製』

聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科

加納 麻弓子先生

■ 休 憩 ■

14 : 50～15 : 00

■ 一般演題Ⅱ ■

15 : 00～15 : 40

座長 藤田 征弘 (弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科講座)

### 5. 当院におけるウゴビーによる体重減少効果と動脈硬化性心血管病 (ASCVD) リスクへの影響

<sup>1)</sup> 東北医科薬科大学医学部 医学科

<sup>2)</sup> 東北医科薬科大学医学部 内科学第二 (糖尿病代謝・内分泌内科)

大場 咲良 (おおば さくら)<sup>1)</sup>、馬場 晴子<sup>2)</sup>、佐藤 圭祐<sup>2)</sup>、達増 みずき<sup>2)</sup>、板坂 卓穂<sup>2)</sup>、氏家 啓太<sup>2)</sup>、渡辺 太一<sup>2)</sup>、中田 有紀<sup>2)</sup>、宗像 佑一郎<sup>2)</sup>、丹治 泰裕<sup>2)</sup>、蔭山 和則<sup>2)</sup>、澤田 正二郎<sup>2)</sup>

### 6. チルゼパチドの治療満足度における食事関連 QOL および心理的要因の役割 (前向き観察研究、第 2 報)

<sup>1)</sup> 秋田大学医学部附属病院 総合臨床教育研修センター

<sup>2)</sup> 秋田大学大学院医学系研究科 代謝・内分泌内科学講座

<sup>3)</sup> 秋田大学 男鹿なまはげ地域医療・総合連携診療講座、<sup>4)</sup> 中通総合病院 糖尿病・内分泌内科

<sup>5)</sup> 秋田大学 高齢者医療先端研究センター、<sup>6)</sup> 秋田大学大学院医学系研究科 先端医学研究推進講座

加藤 俊祐 (かとう しゅんすけ)<sup>1)</sup>、小木田 彩香<sup>2)</sup>、赤沼 英<sup>2)</sup>、岩村 庄吾<sup>2)</sup>、高橋 侑也<sup>2)</sup>、楠見 僚太<sup>2)</sup>、佐々木 可奈<sup>2), 5)</sup>、奈良 光彦<sup>2), 3)</sup>、奈良 藍子<sup>4)</sup>、田近 武伸<sup>4)</sup>、佐藤 雄大<sup>2)</sup>、森井 宰<sup>2)</sup>、藤田 浩樹<sup>2), 6)</sup>、松田 大輔<sup>4)</sup>、脇 裕典<sup>2)</sup>

### 7. 強化インスリン療法中の 2 型糖尿病患者における GLP-1 受容体作動薬からチルゼパチドへの切り替えが CGM 指標およびインスリン投与量に及ぼす影響

<sup>1)</sup> 東北医科薬科大学医学部医学科

<sup>2)</sup> 東北医科薬科大学医学部 内科学第二 (糖尿病代謝・内分泌内科)

大河原 紫 (おおかわら ゆかり)<sup>1)</sup>、丹治 泰裕<sup>2)</sup>、板坂 卓穂<sup>2)</sup>、氏家 啓太<sup>2)</sup>、渡辺 太一<sup>2)</sup>、宗像 佑一郎<sup>2)</sup>、澤田 正二郎<sup>2)</sup>

## 8. アルドステロン合成酵素と KCNJ5 を標的とした原発性アルドステロンの新規創薬

<sup>1)</sup> 東北大学大学院医学系研究科 分子内分泌学分野、<sup>2)</sup> 東北医科薬科大学 医学部 病理学分野

尾坪 優李 (おつぼ ゆうり)<sup>1)</sup>、横山 敦<sup>1)</sup>、島田 洋樹<sup>2)</sup>、中村 保宏<sup>2)</sup>、菅原 明<sup>1)</sup>

### ■ 一般演題Ⅲ ■

15 : 40 ~ 16 : 20

座長 亀田 亘 (山形県立中央病院 糖尿病・内分泌内科)

## 9. 下垂体病変の孤立性増大により汎下垂体機能低下症、AVP 欠乏症、視野障害を呈した全身性サルコイドーシスの一例

弘前大学医学部附属病院 内分泌内科・糖尿病代謝内科

一戸 慧和 (いちのへ けいと)、村澤 真吾、磯崎 文哉、関口 泰征、臼谷 真理、水尻 諭、高安 忍、藤田 征弘

## 10. 先天性低ゴナドトロピン性性腺機能低下症に合併した代謝性肝細胞癌の一例

東北医科薬科大学医学部 内科学第二 (糖尿病代謝・内分泌内科)

佐藤 圭祐 (さとう けいすけ)

## 11. 少量芍薬甘草湯内服により重症低カリウム血症を呈した高齢女性の偽性アルドステロン症の一例

東北医科薬科大学医学部 内科学第二 (糖尿病代謝・内分泌内科)

板坂 卓穂 (いたさか たくほ)、中田 有紀、達増 みずき、宗像 佑一郎、澤田 正二郎、蔭山 和則

## 12. 帯状疱疹ウイルス髄膜炎及び血管障害による重症低 Na 血症の 1 例

<sup>1)</sup> 東北医科薬科大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科、<sup>2)</sup> 東北医科薬科大学病院 脳神経内科

鈴木 健広 (すずき まさひろ)<sup>1)</sup>、中田 有紀<sup>1)</sup>、佐藤 圭祐<sup>1)</sup>、達増 みずき<sup>1)</sup>、渡辺 太一<sup>1)</sup>、丹治 泰裕<sup>1)</sup>、岡島 なるみ<sup>2)</sup>、宮澤 康一<sup>2)</sup>、中島 一郎<sup>2)</sup>、澤田 正二郎<sup>1)</sup>、蔭山 和則<sup>1)</sup>

### ■ 一般演題Ⅳ ■

16 : 20 ~ 17 : 00

座長 小野 美澄 (東北大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科)

## 13. 左副腎梗塞を発症した 10 日後に右副腎梗塞を発症した抗リン脂質抗体症候群の一例

<sup>1)</sup> 岩手医科大学附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科、<sup>2)</sup> 岩手医科大学附属病院 外科

吉田 絵里子 (よしだ えりこ)<sup>1)</sup>、黒田 咲季<sup>1)</sup>、田口 真里奈<sup>1)</sup>、千田 愛<sup>1)</sup>、長谷川 豊<sup>1)</sup>、瀬川 利恵<sup>1)</sup>、高橋 義彦<sup>1)</sup>、石田 和茂<sup>2)</sup>、石垣 泰<sup>1)</sup>

## 14. 副腎に接した後腹膜由来であるパラガングリオーマの一例

<sup>1)</sup> 公立学校共済組合九州中央病院 糖尿病内分泌内科、<sup>2)</sup> 九州大学大学院病態機能内科学

牟田 大毅 (むた ひろき)<sup>1)</sup>、池内 千明<sup>1)</sup>、北岡 千恵<sup>1)</sup>、大隈 俊明<sup>2)</sup>、吾郷 哲朗<sup>2)</sup>、五島 大祐<sup>1)</sup>

## 15. 自覚症状に乏しく急速な腫瘍増大を呈した、サブクリニカルクッシング症候群合併副腎皮質癌の一例

<sup>1)</sup> 東北大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科、<sup>2)</sup> 東北大学病院 病理部、<sup>3)</sup> 東北大学病院 泌尿器科  
黒澤 聡子 (くろさわ さとこ) <sup>1)</sup>、手塚 雄太<sup>1)</sup>、神長 勇希<sup>1)</sup>、小野 美澄<sup>1)</sup>、  
山崎 有人<sup>2)</sup>、佐竹 洋平<sup>3)</sup>、伊藤 明宏<sup>3)</sup>、鈴木 貴<sup>2)</sup>、今井 淳太<sup>1)</sup>、菅原 明<sup>1)</sup>、  
片桐 秀樹<sup>1)</sup>

## 16. 高度心機能低下を伴う両側副腎腫瘍の1例

<sup>1)</sup> 東北大学 医学部医学科、<sup>2)</sup> 東北大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科、  
<sup>3)</sup> 東北大学病院 循環器内科、<sup>4)</sup> 東北大学病院 泌尿器科  
永井 あゆむ (ながい あゆむ) <sup>1)</sup>、手塚 雄太<sup>2)</sup>、中野 誠<sup>3)</sup>、川崎 芳英<sup>4)</sup>、  
神長 勇希<sup>2)</sup>、黒澤 聡子<sup>2)</sup>、小野 美澄<sup>2)</sup>、安田 聡<sup>3)</sup>、伊藤 明宏<sup>4)</sup>、今井 淳太<sup>2)</sup>、  
菅原 明<sup>2)</sup>、片桐 秀樹<sup>2)</sup>

### ■ 休 憩 ■

17:00~17:10

---

### ■ 教育講演 ■ (日本内分泌学会 指定講演)

17:10~17:40

---

座長 森 建文 (東北医科薬科大学医学部 腎臓・高血圧内科)

#### 『神経内視鏡の向こうに見える内分泌学

~Endocrinology meets Neurosurgery』

仙台市立病院 脳神経外科医長

川口 奉洋先生

### ■ 休 憩 ■

17:40~17:50

---

### ■ 特別講演 ■

17:50~18:50

---

座長 中村 はな (東北医科薬科大学医学部 糖尿病代謝・内分泌内科)

#### 『妊娠に関連した甲状腺疾患の診療について』

国立成育医療研究センター 女性総合診療センター 女性内科診療部長

荒田 尚子先生

### ■ 閉会の辞 ■

18:50

---

東北医科薬科大学医学部 糖尿病代謝・内分泌内科

中村 はな



## 協賛企業一覧

アステラス製薬株式会社  
アストラゼネカ株式会社  
アムジェン株式会社  
アレクシオンファーマ合同会社  
株式会社池田理化  
株式会社三和化学研究所  
協和キリン株式会社  
興和株式会社  
第一三共株式会社  
デクスコムジャパン合同会社  
テルモ株式会社  
日本イーライリリー株式会社  
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
バイエル薬品株式会社  
ヤマサ醤油株式会社  
レコルダティ・レア・ディジーズ・ジャパン株式会社

以上 16社 (五十音順)

ご協賛いただきました各社の皆様へこの場をお借りして御礼申し上げます。



# 100年の矜持、 挑戦そして創造

A Century of Pride, Challenges, and Innovations



THE 100th ANNIVERSARY OF  
THE JAPAN ENDOCRINE SOCIETY



## 日本内分泌学会 創設100周年

記念式典

開催日 **2026.6.5** 金

会場 **国立京都国際会館**

実行委員長 **小川 佳宏**

主催 一般社団法人 日本内分泌学会

The 22nd International Congress of Endocrinology/The 99th Annual Congress of The Japan Endocrine Society

第22回

第99回

## 国際内分泌学会議 / 日本内分泌学会学術総会

*Enlightened Endocrinology in Unprecedented Times*

【会期】

2026年 6月2日(火) ▶ 6日(土)

【会場】

国立京都国際会館 〒606-0001京都市左京区  
岩倉大膳町422番地

第22回 国際内分泌学会議

【共同会長】

柴田 洋孝 / 小川 佳宏

(大分大学)

(九州大学)

Helena Teede / Syed Abbas Raza

(オーストラリア)

(パキスタン)

第99回 日本内分泌学会学術総会

【会長】

小川 佳宏 (九州大学)

【ICE2026/JES2026 プログラム委員長】

柴田 洋孝 / 橋本 貢士 / Susan Mandel

(大分大学)

(海医医科大学)

(アメリカ)

<https://www.c-linkage.co.jp/icejes2026/>



運営事務局  
株式会社コンベンションリンケージ内  
E-mail: icejes2026@c-linkage.co.jp



日本内分泌学会公式キャラクター

ほるもん

特定非営利活動法人 東北内分泌研究会



THE JAPAN ENDOCRINE SOCIETY  
1925

一般社団法人 日本内分泌学会